

●施設概要

鉄骨平屋建 1,367.50㎡
屋外展示場 220㎡

●椿の種類

原種椿…25種
園芸種…和種415種・洋種110種
洋種椿の原産国

アメリカ・オーストラリア
ニュージーランド・イギリス
ベルギー・フランス
ポルトガル・イタリア
中国・ベトナム
フィリピン・台湾

●椿の開花時期

10月上旬～4月下旬
最盛期 1月～3月

●四季折々の花卉と

椿苗を10月下旬から展示販売

●イベント情報

つばきまつり…1月下旬～3月下旬
基石観光まつり…5月連休2日間
さつき展…6月初旬～中旬



●開館時間：午前9時～午後5時

●休館日：月曜日（休日にあたるときは、その翌日）
年末年始

●入館料

	個人	団体（20名以上）	共通(個人)	共通(団体)
一般	500円	1名につき450円	600円	550円
高校生	500円	1名につき450円	—	—
小・中学生	300円	1名につき250円	—	—

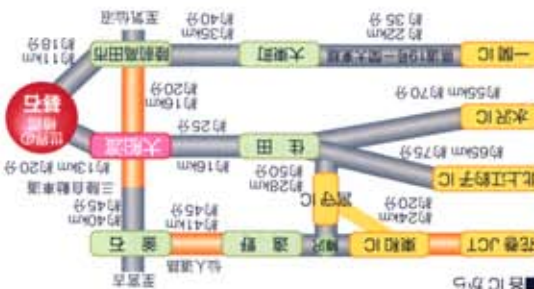
※幼児は無料となります。

※「共通」は、世界の椿館・基石と市立博物館の両方に入館できる券です。市立博物館は、高校生以下は無料となっています。

※5月上旬～11月下旬はオフシーズンのため割引料金となります。

世界13ヶ国550種の椿を展示

〒022-0001 岩手県大船渡市末崎町字大浜 280 番地 1
TEL:0192-29-4187・FAX:0192-29-4189
メールアドレス tubakikan@axel.ocn.ne.jp



「おもしろい」
帯のヤマツバキの巨大として、非常に価値が高いと
から三面椿と呼ばれ、北緯39度付近という高緯度地
の創建時、境内の東・西・南の三面に椿を植えたこと
壮大な樹形をなして毎年多数の花をつけます。神社
バキ、地際から6本の枝幹におかれ、枝張りが大きく
年、地際から8メートル、樹高10メートルのヤマツ
木崎町・熊野神社の境内にある樹齢およそ1,400



大船渡の三面椿 (岩手県指定天然記念物)



岩手・大船渡
世界の椿館・基石

世界13カ国550種の椿と四季折々の花卉を植栽展示。



花形十景

ぼくぼんにしき じほん ぼんね
ト伴錦・日本の誉
おとめつばき 美かしの花
乙女椿・明石湯など。

乙女椿



珍椿花

まんがもや ころり
金花茶・香妃
けんみやくまんがもや
頸脈金花茶など。

金花茶



エントランスホール

椿の花には、一重咲き、八重咲き、牡丹咲きなど、花の形にいろいろな違いがあり、ここでは、特に花形の変化を楽しめるよう工夫しました。

数ある品種の中から、香りのよい椿や黄色い椿など、普段ふれる機会の少ないものを集めました。



江戸椿十景

かき ちき ちみ
限り・沖の浪
みやこどり
都鳥など。

沖の浪

江戸時代、殊に元禄、文化・文政のころ、豪華で多彩な品種が生産され「江戸椿」と名付けられました。ここでは、その中から主なものを集めました。



早咲き椿

東方朔

椿は、通常冬から春にかけての開花ですが、秋から花を楽しめるものもあります。

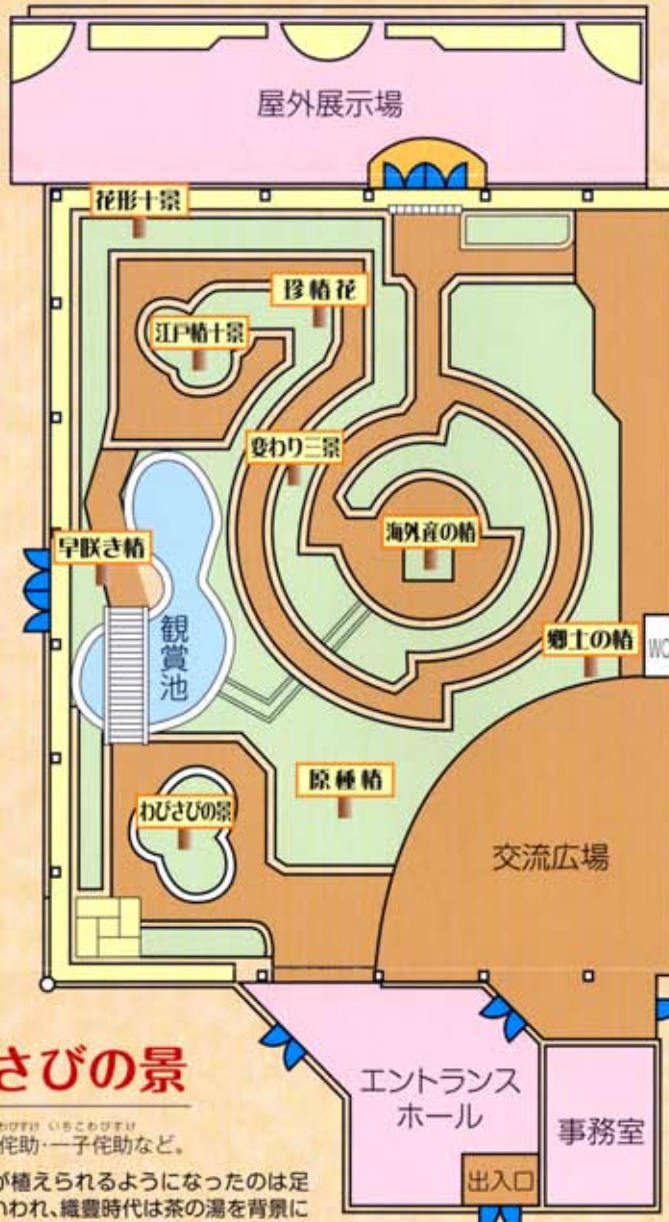


数寄屋

わびさびの景

すまや ころりあけびすけい いるこむびすけい
数寄屋・胡蝶佐助・一子佐助など。

日本で椿が植えられるようになったのは足利時代といわれ、織豊時代は茶の湯を背景に「わびさび」を主張する素朴で清楚な一重の花が好まれました。そんな閑寂な趣をねらってみました。



変わり三景

おいらまはつばき
柎葉椿
まんまよほつばき
錦魚葉椿
あかむらりあや
三河雲竜など。

三河雲竜

椿の中には、葉や枝に特徴のある品種があります。そんな変わり種を集めました。



海外産の椿

ブラッシュ・フィールド・イエロー

グレースアルブリットン
インザピンク
テ・デューム

海外でも多数の園芸品種が栽培されています。アメリカ、イギリス、フランス、オーストラリアなどから百種を超える珍しい椿を集めました。

郷土の椿

白ヤブツバキ

各地のヤブツバキを展示しました。また、暮石海岸にちなみ、「暮石」という八重咲き椿も展示しています。

原種椿

ユーシェネンシス

ヤブツバキ、ユキツバキ、ヒメサザナカなど日本の原種や、ユーシェネンシスなど海外の原種椿のほか、ヒメシャラなどツバキ科の原種を展示しています。

